

[安全・安心な暮らし](#)[交通安全](#)[申請・手続き](#)[事件・事故](#)[相談・情報提供窓口](#)[福岡県警察について](#)[HOME](#) > [交通安全](#) > [運転免許に関すること](#) > [運転免許に関するお知らせ](#) > [外国語による第二種運転免許学科試験の運用開始について](#)

外国語による第二種運転免許学科試験の運用開始について

バス・タクシーの運転手不足を背景に、外国人労働者の受け入れ環境を整備するため、福岡県警察では、外国語による第二種運転免許学科試験の運用を開始します。

運用開始日

令和6年3月27日（水）

実施場所

県内の4自動車運転免許試験場
（福岡、北九州、筑豊、筑後）

対象試験

第二種運転免許試験の学科試験

導入言語

英語、中国語、ベトナム語、ネパール語

お問合せ先

部署：福岡県警察本部 運転免許試験課

住所：※お問い合わせは「各試験場」まで

[このホームページについて](#)[セキュリティポリシー](#)[印刷用ページ](#)[リンク集](#)

2種免許試験20言語対応に 運転手不足対策で、警察庁

2/3(土) 16:36 配信 60



20言語の内訳

欧米

- ・英語
- ・ポルトガル語
- ・スペイン語
- ・ロシア語
- ・ウクライナ語

アジア

- ・中国語
- ・ベトナム語
- ・韓国語
- ・タガログ語
- ・ネパール語
- ・インドネシア語
- ・ミャンマー語
- ・タイ語
- ・ヒンディー語
- ・ウルドゥー語
- ・クメール語
- ・モンゴル語
- ・シンハラ語

中東

- ・ペルシャ語
- ・アラビア語

バスやタクシーなどを運転できる「2種免許」の試験について、警察庁が、20言語に対応した問題例を全国の警察に2023年度中に配布することが3日、同庁への取材で分かった。試験問題は各都道府県警が作成するが、これまで日本語のものしかなかった。運転手不足に悩む業界団体からの要望を受けた対策の一環で、多言語化で外国人材にも間口を広げる狙い。

20言語の内訳

2種免許は、**路線バス**やタクシーなど旅客運送が目的の車を運転するために必要な免許。警察庁によると、22年末時点で、普通2種と大型2種の免許を持つ人は88万536人。外国籍は5189人で、わずか0.6%にとどまる。

20言語は中国語や韓国語、**タガログ語**などアジアが中心で、英語や**ポルトガル語**、ペルシャ語も含まれる。

各都道府県警は、警察庁の問題例を参考に、独自に問題文を作成することになる。

2種免許の試験では、1種で出題される交通ルールなどに加え、ブレーキの点検など車両の安全確保に関するものも含まれる。技能面に関するものだけが問われ、接客対応などは範囲に含まれない。